

**一般財団法人**  
**日本栄養療法推進協議会**  
(Japan Council for Nutritional Therapy)

平成 30 年度（2018 年度）事業計画書

一般財団法人 日本栄養療法推進協議会事務局

〒112-0012 東京都文京区大塚 5-3-13 ユニゾ小石川アーバンビル 4F

一般社団法人 学会支援機構内

TEL 03-5981-6014/FAX 03-5981-6012/E-mail : jcnt@asas.or.jp

<http://www.jcnt.jp/>

# 一般財団法人 日本栄養療法推進協議会

## 平成 30 年度（2018 年度）事業計画

（平成 29 年（2017 年）11 月 1 日～平成 30 年（2018 年）10 月 31 日）

### 1. 組織構成

- 1) 法人第 3 期（通算第 7 期）理事会（任期：平成 29 年 12 月 15 日から選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。監事の任期は、選任後 4 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。）

役 職	氏 名	所属機関名	推薦団体・出身
理 事	松崎松平	東海大学医学部付属東京病院内科	(一社) 日本病態栄養学会
理 事	恩地森一	今治医療福祉センター	(一社) 日本病態栄養学会
理 事	石田 均	杏林大学医学部第三内科	(一社) 日本病態栄養学会
理 事	大柳治正	近畿大学医学部	(一社) 日本静脈経腸栄養学会
理 事	木村 理	山形大学医学部第一外科	(一社) 日本静脈経腸栄養学会
理 事	東口高志	藤田保健衛生大学外科・緩和医療学	(一社) 日本静脈経腸栄養学会
理 事	福島亮治	帝京大学医学部外科学講座	日本外科代謝栄養学会
理 事	和佐勝史	大阪大学医学科教育センター	日本外科代謝栄養学会
理 事	中川俊男	(公社) 日本医師会	(公社) 日本医師会
理 事	木平健治	広島大学病院薬剤部	(一社) 日本病院薬剤師会
理 事	石川祐一	日立製作所日立総合病院栄養課	(公社) 日本栄養士会
理 事	雨宮みち	(公社) 日本看護協会	(公社) 日本看護協会
理 事	長沢光章	国際医療福祉大学成田保健医療学部	(一社) 日本臨床衛生検査技師会
監 事	眞田 裕	昭和大学藤が丘病院	日本外科代謝栄養学会
監 事	中屋 豊	四国中央病院	(一社) 日本病態栄養学会
庶務幹事	伊藤彰博	藤田保健衛生大学外科・緩和医療学	(一社) 日本静脈経腸栄養学会

相談役	岩崎 榮	(公財) 日本医療機能評価機構	(公財) 日本医療機能評価機構
顧問	井村裕夫	(公財) 先端医療振興財団	(一社) 日本病態栄養学会
顧問	立川俱子	(公社) 鹿児島県栄養士会	(一社) 日本病態栄養学会
顧問	伊賀立二	(一社) 日本病院薬剤師会・顧問	(一社) 日本病院薬剤師会
顧問	戸根経夫	社会医療法人 若弘会	(一社) 日本医療・病院管理学会
顧問	今村 聡	(公社) 日本医師会	(公社) 日本医師会
顧問	中板育美	(公社) 日本看護協会	(公社) 日本看護協会
顧問	山口義行	立教大学	

(敬称略)

(\*) (一社) 日本静脈経腸栄養学会からの教育事業検討 WG 委員交代について

竹山廣光先生（名古屋市立大学消化器外科）から鍋谷圭宏先生（千葉県がんセンター食道・胃腸外科）へ交代。

上記の選任手続きについては、評議員会にて審議・承認事項となる。



Japan Council for Nutritional Therapy

一般財団法人 日本栄養療法推進協議会

2) 法人第4期(通算第3期)評議員会(任期:平成29年12月15日から選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで。)

役職	氏名	所属機関名	推薦団体・出身
評議員	鈴木一幸	盛岡大学	(一社)日本病態栄養学会
評議員	北谷直美	関西電力病院	(一社)日本病態栄養学会
評議員	入山圭二	長島中央病院	(一社)日本静脈経腸栄養学会
評議員	馬場忠雄	滋賀医科大学	(一社)日本静脈経腸栄養学会
評議員	櫻井洋一	和洋女子大学	日本外科代謝栄養学会
評議員	土岐 彰	昭和大学	日本外科代謝栄養学会
評議員	鈴木邦彦	(公社)日本医師会	(公社)日本医師会
評議員	林 昌洋	虎ノ門病院	(一社)日本病院薬剤師会
評議員			(一社)日本病院薬剤師会
評議員	宮崎純一	前橋病院	(公社)日本栄養士会
評議員	原 純也	武蔵野赤十字病院	(公社)日本栄養士会
評議員	千葉正志	帝京大学	(一社)日本臨床衛生検査技師会
評議員	岡田茂治	埼玉県立がんセンター	(一社)日本臨床衛生検査技師会
評議員	伊藤美智子	東京山手メディカルセンター	(公社)日本看護協会

(敬称略)

上記の選任手続きについては、評議員会にて審議・承認事項となる。

3) 法人第4期(通算第8期)基準策定委員会(任期:平成29年12月15日から法人理事任期に準じる)

役職	氏名	所属機関名	推薦団体・出身
委員長 (担当理事)	東口高志	藤田保健衛生大学外科・緩和医療学	(一社)日本静脈経腸栄養学会
委員	松崎松平	東海大学医学部付属東京病院内科	(一社)日本病態栄養学会
委員	和佐勝史	大阪大学医学科教育センター	日本外科代謝栄養学会
委員	木平健治	広島大学病院薬剤部	(一社)日本病院薬剤師会
委員	長沢光章	国際医療福祉大学成田保健医療学部	(一社)日本臨床衛生検査技師会
委員	石川祐一	日立製作所日立総合病院栄養課	(公社)日本栄養士会
委員	雨宮みち	(公社)日本看護協会	(公社)日本看護協会

(敬称略)

上記の選任手続きについては、理事会にて審議・承認事項となる。

4) 法人第4期（通算第8期）認定委員会（任期：平成29年12月15日から法人理事任期に準じる）

役職	氏名	所属機関名	推薦団体・出身
委員長 (担当理事)	東口高志	藤田保健衛生大学外科・緩和医療学	JCNT 担当理事
委員	松崎松平	東海大学医学部付属東京病院内科	(一社) 日本病態栄養学会
委員	大熊利忠	出水総合医療センター	(一社) 日本静脈経腸栄養学会
委員	藤山佳秀	滋賀医科大学	
委員	志賀英敏	帝京大学ちば総合医療センター	日本外科代謝栄養学会
委員	標葉隆三郎	相馬中央病院	
委員	岡田茂治	埼玉県立がんセンター	(一社) 日本臨床衛生検査技師会
委員	宮下 実	川崎市立多摩病院栄養部	(公社) 日本栄養士会
委員	岩田智樹	一宮市立市民病院薬剤部	(一社) 日本病院薬剤師会
委員	橋本裕子	埼玉県立がんセンター	(公社) 日本看護協会
委員	伊藤彰博	藤田保健衛生大学外科・緩和医療学	JCNT 幹事

(敬称略)

上記の選任手続きについては、理事会にて審議・承認事項となる。

5) 教育事業検討ワーキンググループ法人第4期（通算第6期）（任期：平成29年12月15日から法人理事任期に準じる）

役職	氏名	所属機関名	推薦団体・出身
委員長 (担当理事)	和佐勝史	大阪大学医学科教育センター	日本外科代謝栄養学会
委員	鈴木一幸	盛岡大学	(一社) 日本病態栄養学会
委員	木村 理	山形大学医学部第一外科	(一社) 日本静脈経腸栄養学会
委員	鍋谷圭宏	千葉県がんセンター食道・胃腸外科	
委員	織田成人	千葉大学救急集中治療医学	日本外科代謝栄養学会
委員	深柄和彦	東京大学医学部附属病院	

(敬称略)

(\*) (一社) 日本静脈経腸栄養学会からの教育事業検討WG委員交代について

竹山廣光先生（名古屋市立大学消化器外科）から鍋谷圭宏先生（千葉県がんセンター食道・胃腸外科）へ交代。

上記の交代手続きについては、理事会にて審議・承認事項となる。

## 2. 諸会議の開催

### 1) 理事会

(1) 11月ないし12月開催

### 2) 評議員会

(1) 11月ないし12月開催

### 3) 基準策定委員会 (招集状況によって持ち回り開催)

更新基準の見直しが生じ、理事会の要請があった場合に開催する。

### 4) 認定委員会

(1) 年1回開催

(2) 第13回 NST 稼働施設認定審査

(3) 第3回認定施設第2回目更新申請の審査

(4) 第7回認定施設更新申請の審査

### 5) 広報委員会

(1) ホームページの管理・更新

### 6) 教育事業検討ワーキンググループ

(1) 教育セミナーの企画・実施

## 3. 教育啓発事業 (教育セミナーの開催)

### 1) 第5回教育セミナーを以下のとおり開催する。

主催：(一財)日本栄養療法推進協議会

共催(予定)：(一社)日本静脈経腸栄養学会, (一社)日本病態栄養学会,  
日本外科代謝栄養学会

後援(予定)：(公社)日本医師会, (一社)日本病院薬剤師会,  
(一社)日本臨床衛生検査技師会, (公社)日本栄養士会,  
(公社)日本看護協会

日時：2018(平成30)年8月4日(土) 9:50~17:30

会場：大田区産業プラザPiO

〒144-0035 東京都大田区南蒲田 1-20-20 <https://www.pio-ota.net/>

○受付開始：9:00~

○参加資格：JCNT\_NST 稼働認定施設の施設長(病院長)もしくはNST責任者または任じる者

○参加登録：JCNT ホームページから登録 (<http://www.jcnt.jp/index.html>)

○定員：300名(事前申込先着順)

○参加費：20,000円(テキスト代含)

## 4. 平成30年度(2018年度)収支予算書

別紙参照

以上

一般財団法人 日本栄養療法推進協議会  
2018年収支予算書  
2017年11月1日から2018年10月31日まで

(単位:円)

科 目	2018年度 予算案	2017年度 決算額	増 減	備 考
<b>1. 事業活動収入</b>				
<b>事業収入</b>	<b>1,599,000</b>	<b>5,435,000</b>	△ 3,836,000	
認定料収入	1,599,000	5,435,000	△ 3,836,000	
審査料収入	289,000	615,000	△ 326,000	
新規審査料収入	10,000	0	10,000	第13回認定施設新規審査料 @5,000円×2施設分として
更新審査料収入	279,000	615,000	△ 336,000	第3回(2回目)更新審査料、第7・8回(1回目)更新審査料 @5,000円×62施設(JSPEN)×9割申請として
認定料収入	1,310,000	4,820,000	△ 3,510,000	
新規認定料収入	20,000	120,000	△ 100,000	第13回認定施設新規審査料 @10,000円×2施設分として
更新認定料収入	1,290,000	4,700,000	△ 3,410,000	第1、2回2回目更新、第5、6回(1回目)更新認定料 @10,000円×125施設分×9割(JSPEN)として @10,000円×17施設分(病態栄養学会)として
延長認定証作成料収入	0	0	0	※1 随時受付であるが、未定のため。
<b>賛助会員収入</b>	<b>650,000</b>	<b>850,000</b>	△ 200,000	50,000円/口×10社/13口
<b>教育啓発活動収入</b>	<b>4,660,000</b>	<b>2,432,500</b>	2,227,500	第4回教育セミナー開催収入@20,000円×250名×9割、教育セミナーテキスト代@3,000円×20冊 広告費@50,000円×2社
<b>雑収入</b>	<b>1,000</b>	<b>657</b>	343	
受取利息収入	1,000	657	343	預金利息
<b>事業活動収入計</b>	<b>6,910,000</b>	<b>8,718,157</b>	△ 1,808,157	
<b>2. 事業活動支出</b>				
<b>教育啓発活動費</b>	<b>2,100,000</b>	<b>2,204,000</b>	△ 104,000	第4回教育セミナー開催支出
会場費	200,000	533,736	△ 333,736	参考: 第4回教育セミナー(大阪開催)会場費533,736円 弁当代含む
運営費	640,000	612,279	27,721	参考: 第4回教育セミナー(大阪開催)支出金額 WAA502,696円、アルバイト代27920円、茶菓代7317円、職員出張費40000円×2
印刷費	500,000	474,552	25,448	セミナーテキスト250冊、受講証明書、セミナー開催フライヤー
旅費交通費	400,000	240,558	159,442	参考: 第4回教育セミナー(大阪開催)旅費交通費240,558円(源泉税込)
講演・司会謝金	260,000	250,581	9,419	参考: 第4回教育セミナー(大阪開催)謝金250,581円(源泉税込)
通信運搬費	100,000	92,294	7,706	セミナー開催案内発送費、e-mail配信手数料
<b>会議費</b>	<b>210,000</b>	<b>177,228</b>	32,772	
評議員会費	60,000	0	60,000	年1回
理事会費	60,000	98,010	△ 38,010	年1回(合同会議時は評議員会との折半額となっている)
基準策定委員会	50,000	0	50,000	年1回
認定委員会	40,000	79,218	△ 39,218	年1回(決算額は2016・17年度の2年分)
教育WG委員会	0	0	0	0 持ち回り委員会
広報委員会	0	0	0	0 持ち回り委員会
<b>旅費交通費</b>	<b>750,000</b>	<b>266,000</b>	484,000	評議員会、理事会、認定委員会
評議員会旅費	200,000	0	200,000	年1回
理事会旅費	350,000	88,000	262,000	年1回
基準策定委員会旅費	100,000	0	100,000	年1回
認定委員会旅費	100,000	178,000	△ 78,000	年1回(決算額は2016・17年度の2年分)
教育WG委員会旅費	0	0	0	0 持ち回り委員会
広報委員会旅費	0	0	0	0 持ち回り委員会
<b>通信費</b>	<b>363,000</b>	<b>701,335</b>	△ 338,335	事務通信費、電話代、認定証等案内発送経費143件+α
<b>印刷費</b>	<b>300,000</b>	<b>392,953</b>	△ 92,953	第12回認定証、第2回・第6回更新認定証(毎年施設数により変動) 各印刷費、コピー代
認定証作成費	100,000	215,485	△ 115,485	
コピー代	200,000	177,468	22,532	
<b>ホームページ管理費</b>	<b>413,000</b>	<b>411,264</b>	1,736	ホームページサーバ利用料260000円 保守・更新費用76,000円(HP更新数により変動) イーストア77000円
<b>商標登録費用</b>	<b>150,000</b>	<b>0</b>	150,000	存続期間10年、意見書作成費
<b>業務委託費</b>	<b>1,652,200</b>	<b>1,783,836</b>	△ 131,636	事務委託費、認定業務費
認定業務費用	169,000	252,720	△ 83,720	参考: web受付登録手数料100000円、申請受付入金確認等62件、新規2件として64000円、特別請求手数料5件5000円(件数により変動)
教育セミナーに関する業務	305,200	362,556	△ 57,356	参考: 登録システム手数料54000円、登録受付・窓口業務85000円、運営管理費108000円、当日職員人件費43200円/人、広告手数料15000円(申込状況により変動)
会計・受付庶務・書類関連保管	1,178,000	1,168,560	9,440	参考: 源泉徴収手数料28000円、会計費500000円、受付庶務630000円、書類保管料20000円
<b>雑 費</b>	<b>434,000</b>	<b>550,620</b>	△ 116,620	
振込手数料	170,000	394,706	△ 224,706	昨年度の誤計上を便宜上この中科目にあげているため決算額が大きい
資料保管・搬出入代	160,000	152,064	7,936	データキーピング
登記費用	100,000	0	100,000	
文具費用	1,000	1,620	△ 620	
事務局交通費	3,000	2,230	770	
<b>租税公課</b>	<b>70,000</b>	<b>70,000</b>	0	都民税均等割
<b>事業活動支出計</b>	<b>6,442,200</b>	<b>6,557,236</b>	△ 115,036	
<b>当期収支差額</b>	<b>467,800</b>	<b>2,160,921</b>	△ 1,693,121	
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>7,061,904</b>	<b>4,900,983</b>	2,160,921	※2017年度前期繰越収支差額は、2016年度決算収支差額による
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>7,529,704</b>	<b>7,061,904</b>	467,800	